

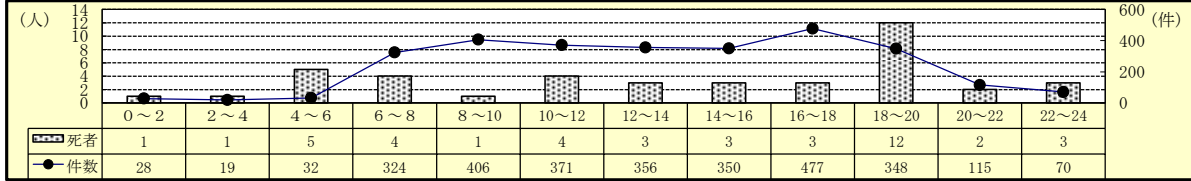
## 2 交通事故の特徴（平成30年10月末）

### (1) 発生状況

区分	平成30年	平成29年	増減数	増減率(%)
発生件数	2,896	3,374	-478	-14.2
死者数	42	65	-23	-35.4
うち高齢者	26	39	-13	-33.3
構成率(%)	61.9	60.0		
傷者数	3,389	3,920	-531	-13.5

- 前年と比べ、発生件数、死者数及び傷者数は全て減少している。
- 死者数42人のうち高齢者は26人である。

### (2) 時間別発生状況



- 発生件数は夕（16時～18時）の時間帯に最も多く発生している。
- 死亡事故は夜（18時～20時）の時間帯に最も多く発生している。

### (3) 道路形状別発生状況

区分	平成30年			平成29年			増減数			増減率		
	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者
全事故	2,896	42	3,389	3,374	65	3,920	-478	-23	-531	-14.2	-35.4	-13.5
交差点	1,317	19	1,446	1,505	25	1,679	-188	-6	-233	-12.5	-24.0	-13.9
交差点付近	212		268	313	6	379	-101	-6	-111	-32.3	-100.0	-29.3
力線	126	6	168	163	11	206	-37	-5	-38	-22.7	-45.5	-18.4
直線	1,241	17	1,507	1,393	23	1,656	-152	-6	-149	-10.9	-26.1	-9.0

- 全事故の45.5%が交差点で発生している。

### (4) 事故類型別発生状況

区分	平成30年			平成29年			増減数			増減率		
	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者	件数	死者	傷者
全事故	2,896	42	3,389	3,374	65	3,920	-478	-23	-531	-14.2	-35.4	-13.5
人対車	293	20	285	347	21	334	-54	-1	-49	-15.6	-4.8	-14.7
自動車対車	473	3	483	518	9	522	-45	-6	-39	-8.7	-66.7	-7.5
車両相互	2,026	9	2,519	2,366	17	2,914	-340	-8	-395	-14.4	-47.1	-13.6
車両単独・列車	104	10	102	143	18	150	-39	-8	-48	-27.3	-44.4	-32.0

- 車両相互の発生件数は、追突が最も多く、次いで出合頭が多い。死者数は、人対車両・横断中が最も多い。

### (5) 各種事故の発生状況

区分	平成30年			平成29年			増減数			増減率		
	当事者数	死者	傷者	当事者数	死者	傷者	当事者数	死者	傷者	当事者数	死者	傷者
全事故	5,688	42	3,389	6,605	65	3,920	-917	-23	-531	-13.9	-35.4	-13.5
子供	101		182	134		224	-33		-42	-24.6		-18.8
高校生	92		100	101		108	-9		-8	-8.9		-7.4
高齢者	1,223	26	680	1,382	39	780	-159	-13	-100	-11.5	-33.3	-12.8
高齢ドライバー	961	6	344	1,114	16	437	-153	-10	-93	-13.7	-62.5	-21.3
若年者	726	4	440	891	9	578	-165	-5	-138	-18.5	-55.6	-23.9
若年ドライバー	594	2	267	738	4	365	-144	-2	-98	-19.5	-50.0	-26.8
ミニバイク	536	3	480	665	6	593	-129	-3	-113	-19.4	-50.0	-19.1
自動二輪	239	3	208	274	4	246	-35	-1	-38	-12.8	-25.0	-15.4

- 高齢者の約8割（78.6%）が高齢ドライバーによる事故である。